#### 大学教育学会 第39回大会 広島大学 2017年6月11日

#### 卒業研究の研究 その2 米国におけるCAPSTONE EXPERIENCES との異同

© Takeshi KUSHIMOTO IEHE @ Tohoku Univ.

### 1. 学士課程の学修成果

◎ 学士課程教育の質保証>学修成果の把握

● 学位プログラムを通じての学修成果の把握方法
 →累積方式:卒業の可否,「優」の数,GPA
 →包括方式:国家試験,資格,卒業研究

◎ 日本の卒業研究(串本 2016):4年制課程の必修 率は68.6%,平均5.0単位,期待する学修成果は?

米国のSenior Capstone Experiences (SCE) は?

# 2. NRCによる全米調査

 NRC (National Resource Center) : 移行期にある学生への教育について調査・研究. これまでに3回(1999, 2011, 2016) SCEに関す る全米調査を実施

 ● 2011年調査(Padgett & Kilgo 2012, Keup 2013): 325/3,178(回答率10.2%), 268機関 (82.5%)がSCEを提供

◎ 2016年調査(Young 2017): 383/3,419(回答率11.2%), 332機関(86.7%)がSCEを提供

# 3.SCEの概要

- 授業科目:
  専攻,一般教育
- 試験: 総合試験,資格試験
- 作品の実演, 演奏, 制作
- プロジェクト
  ポートフォリオ, 論文等
- ◎ 監督下の実践 インターンシップ,教育

- 学科による提供:98.7%
  専門分野に基づく授業科目
  [96.6%]→卒業論文[69.4%]→
  インターンシップ[68.7%]
- 全学的に提供:37.8%
  一般教育に焦点を絞った授業科目[46.5%]→卒業論文
  [27.7%]
- ◎ 課外活動として提供:51.5%

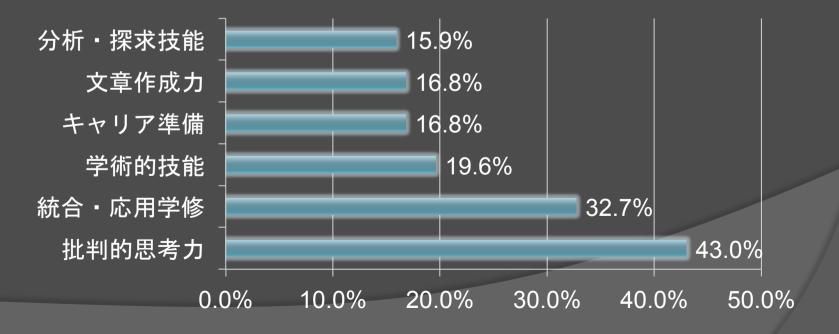
SCEの提供方法

#### SCEの種類

# 4. 全学的SCE

 管理:学科42.7%,学務課40.6%,学部7.3%
 単位認定:91.2%(専攻の単位として56.5%, 一般教育の単位として43.5%)

◎ 主要な目標 :



# 5. 一般教育としてのSCE

Indiana University-Purdue University Fort Wayne, IN

- 1964年創設の公立大学,学士課程学生数約1,3万人
- ◎ 3/120単位(GEは他に知的技能9+教養21)
- 4つの共通目標に配慮しながら、専攻に応じた知識の獲得 と応用を主眼に学科が授業科目を提供
- http://bulletin.ipfw.edu/content.php?catoid=46&navoid=1280

Portland State University, OR

- 1946年創設の公立大学,学士課程学生数約2,2万人
- 6/180単位(University Studiesは15+12+12+6)
- 4つの共通目標を掲げた400以上の授業科目において, 様々な専攻の学生がグループで街に出て学ぶ

http://capstone.unst.pdx.edu/

### 6. 日米の異同, 示唆

#### <u>カリキュラム上の位置付け</u>

● 日本の卒業研究:4年次の通年履修が多く平均5単位

● 米国のSCE:1学期1授業科目分が多数派

→学修量に見合った単位数になっているかは共通の課題

#### <u>学生のキャリアとの関係</u>

● 日本:学内で完結する活動がほとんど

● 米国:インターンシップやサービス・ラーニングも含む

→日本でも大学と企業の両方に新しい試みは見られる

#### 達成を評価できる教育目標

● 日本:専門教育(学部・学科)が主と推察される

● 米国:大学としての教育目標が勘案される可能性
 →学位プログラム全体の学修成果を包括的に評価するには・・



- Hauhart, Robert C. and Grahe, Jon E. (2015) Designing and teaching undergraduate capstone courses. Jossey-Bass.
- Keup, Jennifer R. (2013) "National research trends on senior capstone experiences." 2013 Annual Meeting of AAC&U, Atlanta: GA.
- 串本剛(2016)「卒業研究の研究:割当単位数に注目して」 大学教育学会第38回大会,茨木市.
- Padgett, Ryan D. and Kilgo, Cindy A. (2012) 2011 national survey of senior capstone experiences. National Resource Center.
- Rowles, Connie et al. (2004) "Toward a model for capstone experiences: Mountaintops, magnets, and mandates." Assessment Update, 16(1), pp. 1,2,13-15.
- Young, Dallin G. (2017) "Reporting institutional support of a critical transition: Senior capstone experiences." 2017 ACPA Annual Convention, Columbus: OH.